

### (3) 保育園

#### ① 施設概要

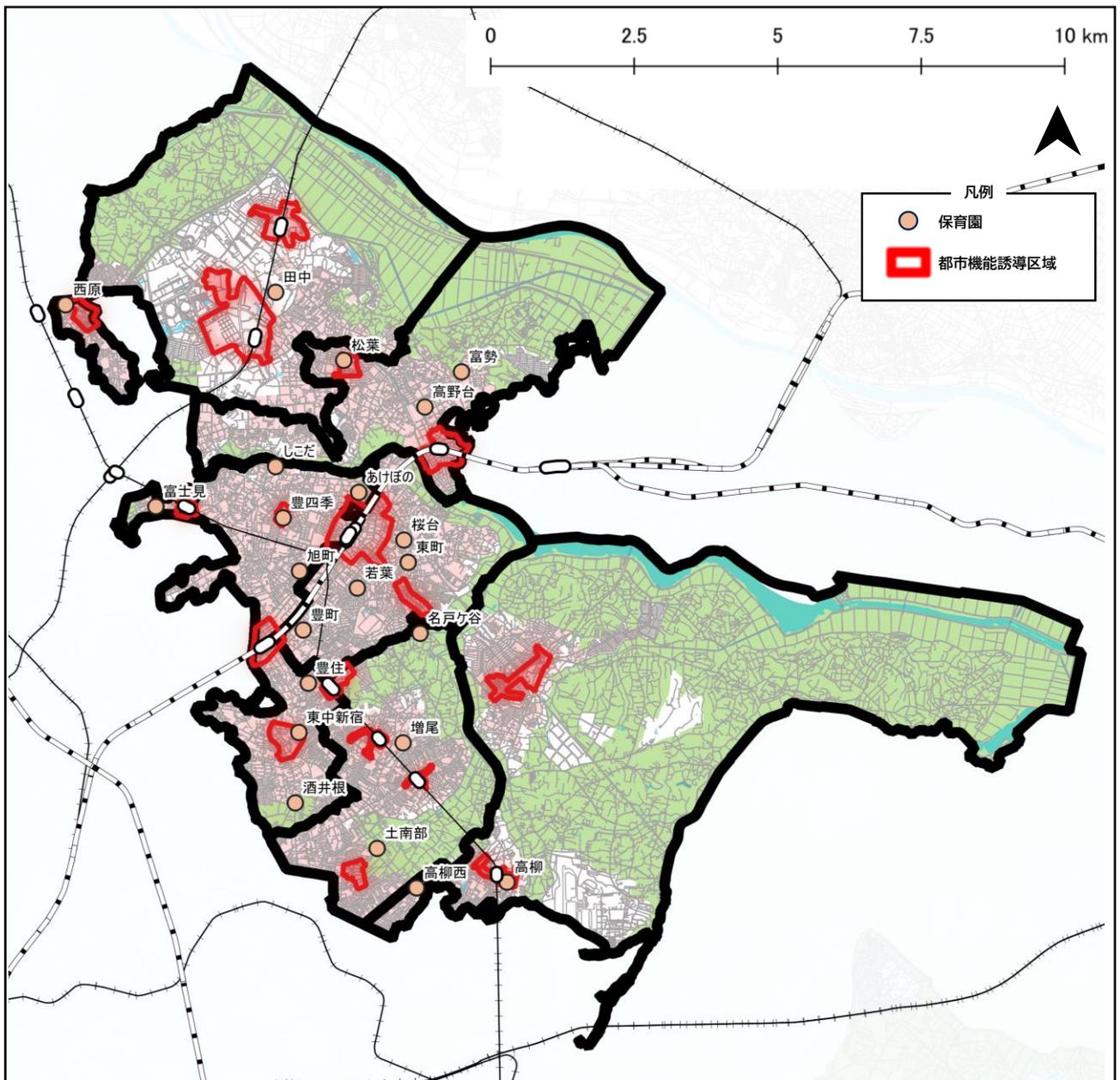
- ・ 公立保育園は、保護者の就労や病気等により保育が必要な乳幼児を、保護者に代わって保育するとともに、一時預かり事業の実施のために市内に 22 施設設置されています。

#### 【施設一覧】

■ 築 40 年以上

No	施設名	中圏域	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数 (年)	園児数 (人)						認可定員 (人)	入園率	
							0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			合計
1	桜台保育園	中央2	柏市桜台9-6	1,397.09	S49	48	6	30	30	29	28	27	150	160	93.8%
2	若葉保育園	中央2	柏市若葉町4-36	1,027.88	S45	52	15	20	20	24	26	28	133	130	102.3%
3	あけぼの保育園	中央1	柏市あけぼの三丁目4-18	591.02	S46	51	-	15	16	18	18	20	87	90	96.7%
4	富勢保育園	北部2	柏市布施834-1	1,199.10	H10	24	9	16	20	25	27	30	127	115	110.4%
5	東中新宿保育園	南部2	柏市東新宿四丁目5-24	1,086.27	S54	43	9	20	24	27	28	29	137	130	105.4%
6	豊四季保育園	中央1	柏市豊四季台二丁目1-120	1,880.52	R元	3	17	38	39	45	45	48	232	245	94.7%
7	増尾保育園	南部1	柏市増尾六丁目6-1	913.00	H21	13	-	20	24	26	27	27	124	100	124.0%
8	豊住保育園	南部2	柏市豊住三丁目1-43	981.16	S48	49	9	20	22	27	26	28	132	130	101.5%
9	土南部保育園	南部1	柏市逆井1305-2	915.37	S49	48	2	20	24	26	28	29	129	130	99.2%
10	西原保育園	北部1	柏市西原一丁目4-20	915.33	S51	46	9	20	24	26	28	28	135	130	103.8%
11	豊町保育園	中央2	柏市豊四季698-28	1,202.21	S52	45	15	24	29	30	29	29	156	159	98.1%
12	富士見保育園	中央1	柏市豊四季126-2	931.16	S52	45	8	14	16	25	25	22	110	130	84.6%
13	酒井根保育園	南部2	柏市酒井根四丁目10-33	1,786.29	S53	44	13	32	40	42	44	47	218	220	99.1%
14	名戸ヶ谷保育園	南部1	柏市名戸ヶ谷683-1	1,049.24	S53	44	2	20	22	26	25	30	125	127	98.4%
15	田中保育園	北部1	柏市正連寺100	862.40	S53	44	-	20	24	25	25	24	118	100	118.0%
16	旭町保育園	中央1	柏市旭町五丁目3-25	1,036.63	S54	43	5	20	21	27	26	30	129	130	99.2%
17	東町保育園	中央2	柏市東二丁目1-27	1,079.03	S54	43	6	20	21	26	26	24	123	130	94.6%
18	高野台保育園	北部2	柏市根戸416-67	1,080.71	S55	42	9	18	23	26	28	29	133	130	102.3%
19	しこだ保育園	中央1	柏市篠籠田1275-5	1,103.66	S55	42	9	20	24	27	29	28	137	130	105.4%
20	松葉保育園	北部2	柏市松葉町四丁目11	1,322.72	S57	40	9	20	27	30	29	30	145	150	96.7%
21	高柳保育園	沼南	柏市高柳1503-9	492.69	S58	39	5	7	9	14	11	13	59	60	98.3%
22	高柳西保育園	沼南	柏市しいの木台五丁目31-2	750.69	H8	26	6	15	17	17	19	20	94	85	110.6%

## ② 配置状況



## ③ 運営状況

閉館日	日曜日・祝休日・年末年始（12月29日から1月3日まで）
開館時間	月～土：7：00～19：00

#### ④ 実態及び課題

##### ● 建物状況

- ・ 保育園は 22 施設で延床面積合計は 23,604 ㎡です。
- ・ 22 施設中 18 施設が築 40 年を超えており老朽化が深刻です。
- ・ 延床面積の平均は 1,073 ㎡ですが、高柳保育園 493 ㎡、あけぼの保育園 591 ㎡のように規模の小さい施設もあります。
- ・ 令和 2（2020）年度には富士見保育園，令和 4（2022）年度には田中保育園，令和 5（2023）年度には桜台保育園などの改修工事を実施しています。

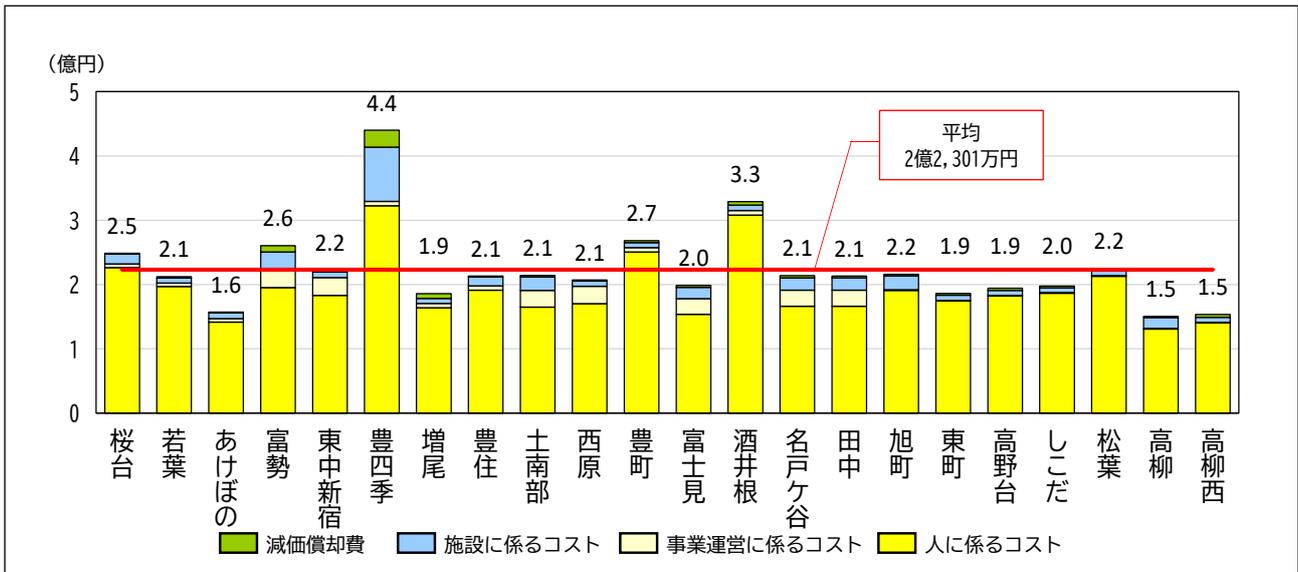
##### ● 利用状況

- ・ 施設数では，公立保育園は令和元（2019）年度以降施設の増減はありませんが，認可保育園は直近 9 年間で 48 園増加し，約 2 倍になっています。保育利用者数も全体で約 1.6 倍増加しており，保育園全体に対するニーズは増加傾向にあると言えます。

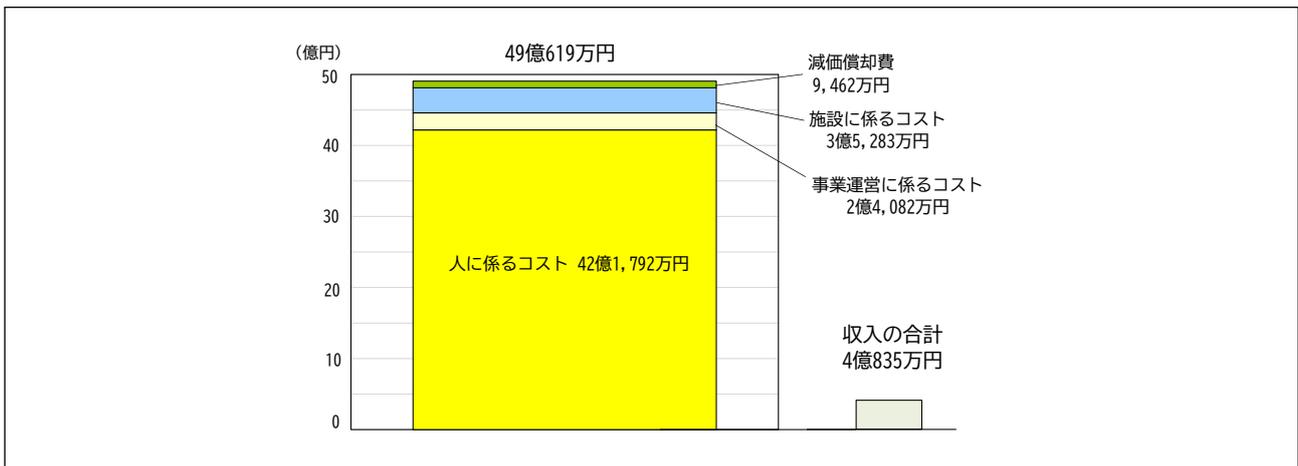
##### ● コスト状況

- ・ トータルコストは 49 億 619 万円，施設に係るコストが 7.2%ですが，人に係るコストが 86.0%となっており大半を占めています。
- ・ 施設別トータルコストは，豊四季台保育園，酒井根保育園などが大きくなっていますが，これらの保育園は園児数が 200 人を超えている施設です。

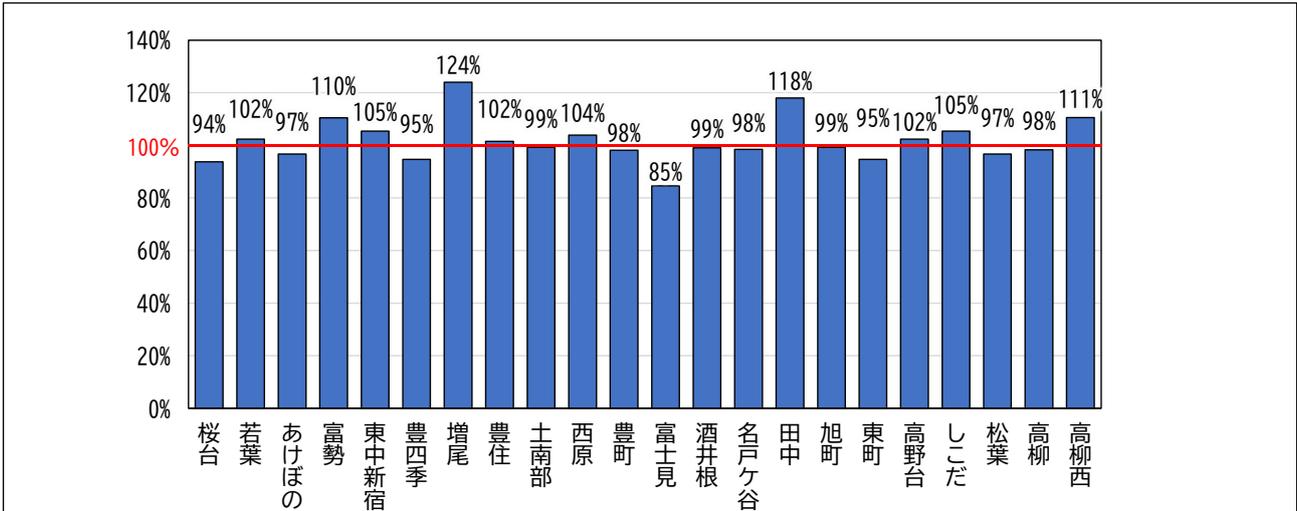
【施設別トータルコスト（令和 4（2022）年度）】



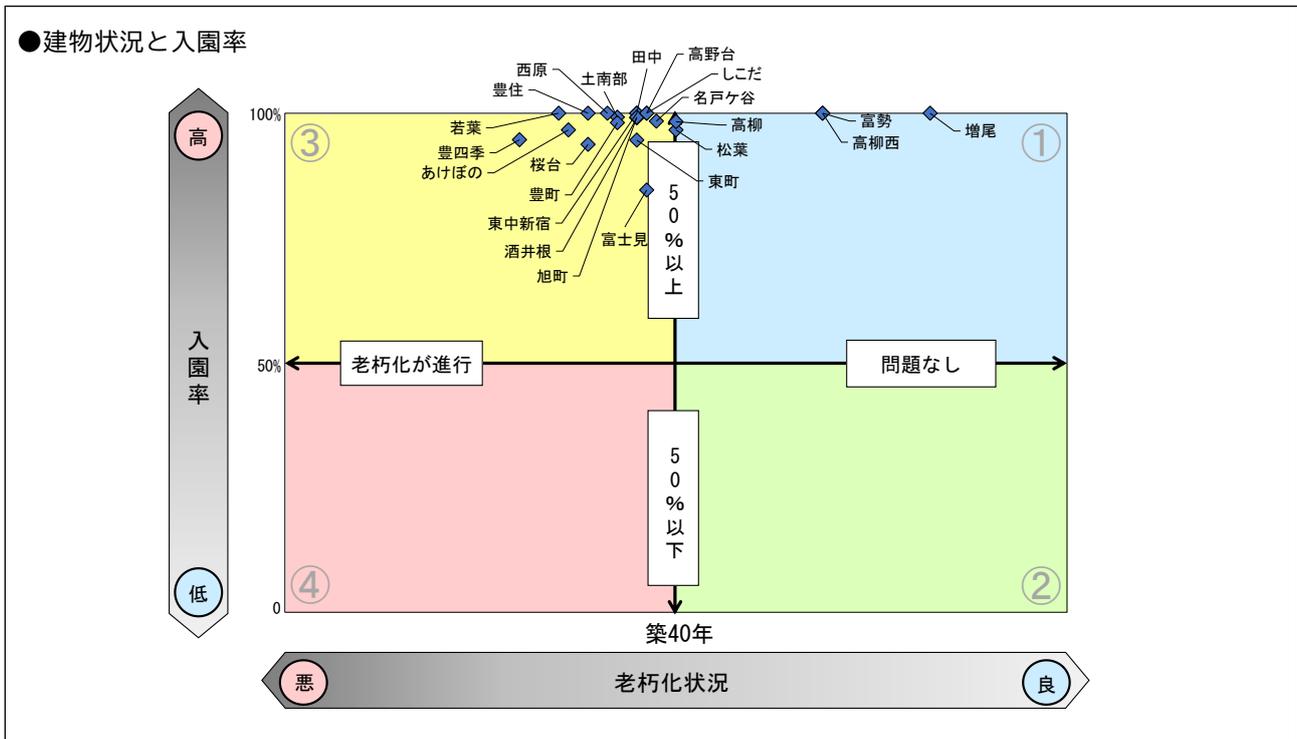
【トータルコスト（令和 4（2022）年度）】



【公立保育園入園率（令和4（2022）年度）】



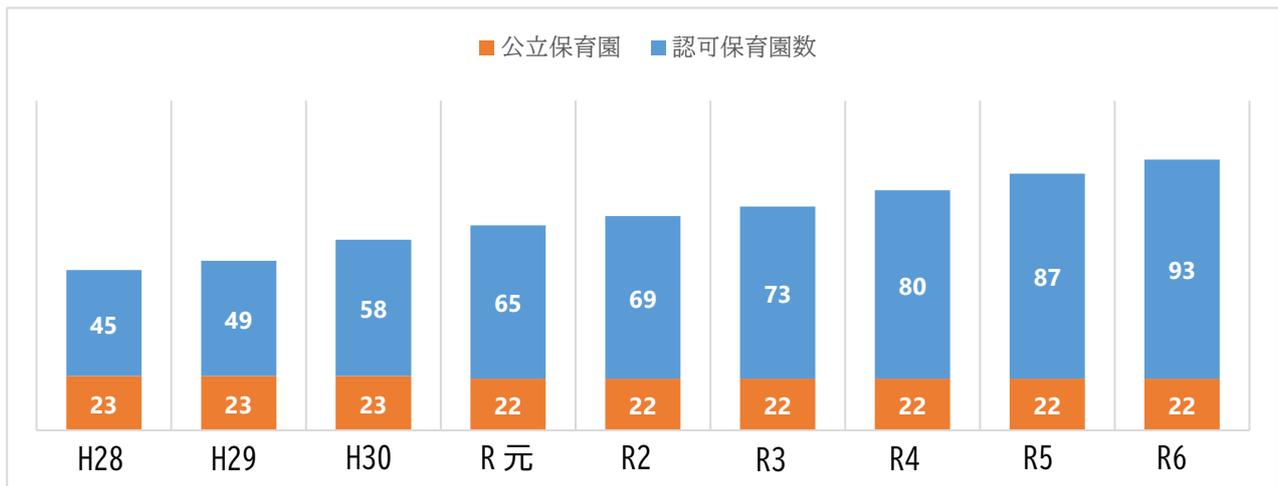
⑤ 2軸評価



## 【参考】近年の柏市の保育の状況

女性就業率の増加に伴い、柏市全体で保育園利用者は増加しています。保育園利用者の増加に対応するため、私立の認可保育園の整備を進めてきました。そのため、認可保育園数は平成 28（2016）年度と令和 6（2024）年度で比較して約 2 倍の 90 園まで増加していますが、公立保育園数はほぼ変わっていません。

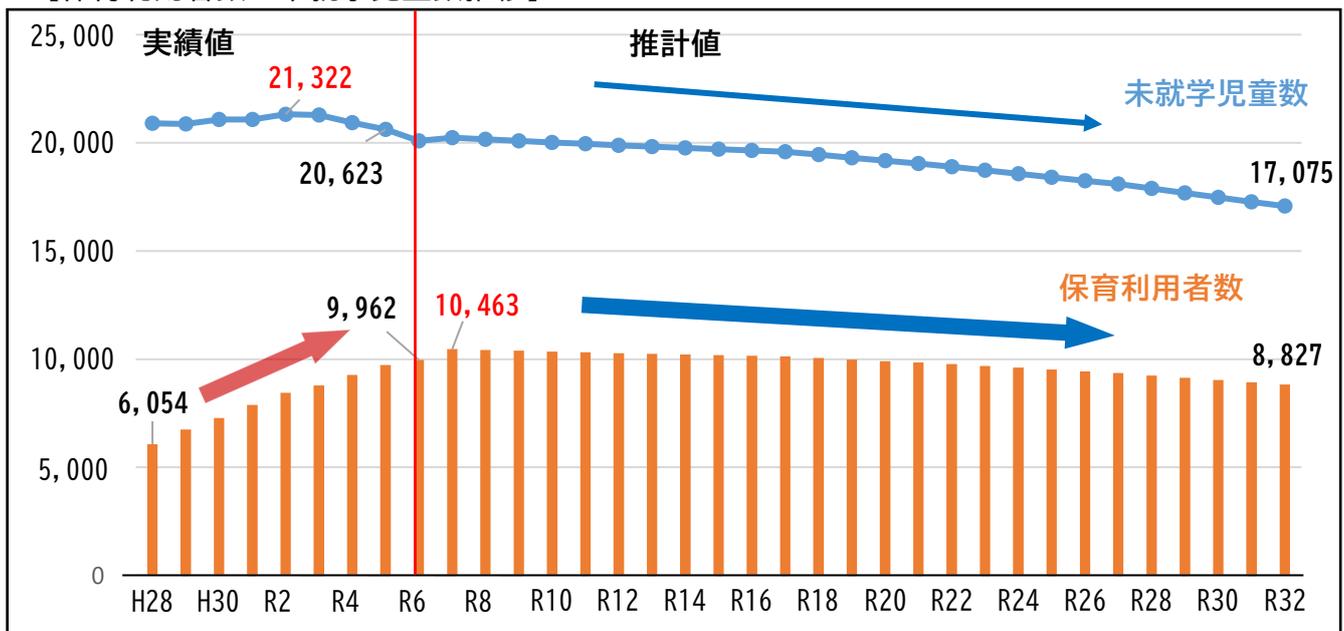
【市内保育施設数（令和 6（2024）年度）】



【柏市の保育需要の将来推計について（各年 4 月 1 日時点）】

柏市全体として、当面の間は女性就業率の増加で保育需要の増加は見込まれますが、少子化により令和 7（2025）年度をピークに保育利用者数、未就学児童数はともに減少傾向へと変わっていくことが予想されます。

【保育利用者数・未就学児童数推移】



※令和 6（2024）年度までは実績値，令和 7（2025）年度以降は推計値

※令和 5（2023）年度，人口推計（データ分析室作成）をベースに積算

### i) 柏市保育のあり方に関する基本方針について

- ・市では、柏市全体の保育の課題解決のため、令和3（2021）年度から「柏市保育のあり方検討懇談会」、「柏市子ども・子育て会議」等で検討を進め、令和5（2023）年3月に「柏市保育のあり方に関する基本方針」を以下のとおり、基本方針を定めています。

### ii) 公立保育園の役割について

- ・柏市の保育園では、市が抱える保育に関する課題を以下の3点として整理しています。

多様化する  
保育ニーズへの対応

保育人材確保及び  
保育の質の向上

変動する保育需要  
への対応

- ・これらの課題に対応するため、柏市の保育における公立保育園の役割を「柏市保育のあり方に関する基本方針」等において、以下のように整理しています。

「柏市保育のあり方に関する基本方針」、「柏市保育のあり方検討懇談会報告書」より

#### 地域調整機能

○公立保育園の一部を「基幹園」として位置づけ、地域における保育の調整役となり、私立保育園等と協力して、地域保育の質の向上を図る。（例として、地区別交流会の開催や公開保育等といった研修の機会の提供などが考えられる。）

#### 保育ニーズ 対応調整機能

○保健所、児童相談所、こども発達センター、小学校など、保育に関する他の関係行政機関と連携し、各施設や機関の課題等について情報共有を図る。

#### セーフティ ネット機能

○保育需要が減少する局面においては、公立保育園における「定員の弾力化」の停止や定員削減を行い、保育需要と供給量のバランスを保つための調整を図る。

○特別な事情のある子どもの急な受け入れなどの緊急時の対応を可能とする。

### iii) 公立保育園の機能・設備の検討について

公立保育園を再整備する際には、(2)の役割を果たすため、一般園及び基幹園のそれぞれに必要な機能及び設備を設置することを検討します。

#### 《基幹園》

地域における保育の調整役としての機能を持たせた公立保育園

→一般園の設備に、地域の調整役としての機能（会議室・研修室、公開保育対応スペース等）を付加する。

#### 《一般園》

基幹園以外の公立保育園

→保育室、プレイルーム、職員室、調理室等の既存施設が有する設備に、多様な保育ニーズへの対応や、保育環境の充実を図るための設備（クールダウンスペース、多目的室、相談室、エレベーター等）付加する。

#### IV) 保育需要の対応

柏市保育のあり方に関する基本方針においては、変動する保育需要への対応について、それぞれの局面においては、以下のとおり取組むこととしています。

保育需要の増減	取組み
保育需要が増加する局面 	* 現地での再整備（改修・建替）を検討する。 * 敷地や周辺状況によって現地での再整備（改修・建替）が困難な場合は、近隣への移転を検討する。 * 近隣への移転も困難な場合は、代替措置を検討した上で、閉園する。
保育需要が減少する局面 	* 定員数の調整や統廃合によって地域の保育園等の定員数を調整することを検討する。 * 周辺の保育園などの配置状況などから、地域の保育が失われると判断される場合には、再整備を検討する。

## ⑥ 今後の方向性

### 《全体の方向性》

- 中長期的には保育需要の減少が見込まれることから、地域ごとの保育需要や民間施設の整備状況、施設の老朽化の状況等を見据えながら、「柏市保育のあり方に関する基本方針（令和5（2023）年3月）」に基づき、将来的には、公立保育園の一部を基幹園として位置づけて保育人材確保及び保育の質の向上に努めます。
- 公立保育園を主要な建物の築年数で4グループへ分け、令和6（2024）年度までに築45年以上となる園のうち、最も建築年数が経過した4園を第1グループとして位置づけ優先して再整備方法を検討します。
- 第2～4グループは社会情勢を注視し、引き続き検討します。

### 公立保育園（22園） 再整備検討グループ

第1 グループ	<p>主要な建物が令和6（2024）年度までに築45年以上となる園のうち、最も建築年数が経過している園 【4園】</p>	<p>若葉保育園(中央(東))／あけぼの保育園(中央(西))／豊住保育園(南部)／桜台保育園(中央(東))</p>
第2 グループ	<p>主要な建物が令和6（2024）年度までに築45年以上50年未満となる園のうち、第1グループを除いた園 【10園】</p>	<p>土南部保育園(南部)／西原保育園(北部)／豊町保育園(中央(東))／富士見保育園(中央(西))／東中新宿保育園(南部)／酒井根保育園(南部)／名戸ヶ谷保育園(南部)／田中保育園(北部)／旭町保育園(中央)／東町保育園(中央(東))</p>
第3 グループ	<p>主要な建物が令和6（2024）年度までに築40年以上45年未満となる園 【4園】</p>	<p>高野台保育園(北部)／しこだ保育園(中央)／松葉保育園(北部)／高柳保育園(東部)</p>
第4 グループ	<p>主要な建物が令和6（2024）年度時点で築40年未満の園 【4園】</p>	<p>高柳西保育園(東部)／富勢保育園(北部)／増尾保育園(南部)／豊四季保育園(中央)</p>

- 保育園の再整備では、子供たちの安全と教育・保育の提供を最優先に考え、再整備手法等を検討してまいります。

### 《第1グループの方向性》

令和5（2024）年度公立保育園再整備検討調査の調査結果（報告）を踏まえ、以下のとおりとする。

※柏市公立保育園再整備検討報告書 参照

#### 1 若葉保育園

保護者・園児と工事車両の動線を分離した手法で現地建替が可能であるため、現地建替の方向で検討する。

#### 2 あけぼの保育園、豊住保育園及び桜台保育園

現敷地内での建替えには工事期間中の安全性の確保や仮設園舎建設用地の確保などの課題があることから、近隣の保育需要及び供給状況に応じて移転再整備又は休園も含めて検討する。